

畑地かんがい現地研修会が開催されました

現地研修会は、県営畑地帯総合整備事業等により畑地かんがい施設を整備した地区において、畑地かんがい営農の定着及び普及拡大を目指して平成21年度から実施しています。今年度は、市場等の販売情報及び地元の園芸振興品目を踏まえ、かん水による増収効果が期待される「加工トマト」「サトイモ」の栽培を実践しています。今年度開催した研修会の内容は下記のとおりです。

記

- 1 日 時：平成24年7月5日（木）午後2時30分から
- 2 場 所：つくば市野畑（畑総 谷田部北部地区）
- 3 出席者：約80名
- 4 内 容：「かん水施設を活かした露地加工トマト・サトイモの
高生産実証について」
 - ・ かん水施設として、加工トマトは畝とマルチの間にドリップチューブを設置。サトイモは梅雨明け後にスプリンクラーを設置予定。
 - ・ 加工トマトは病気にかかりやすいため、適切な防除が重要。
 - ・ 加工トマトの生育調査結果は茎径・側枝数は同値だが、草丈・葉長・葉幅等はん水区が無かん水区を上回った。

※各5株調査

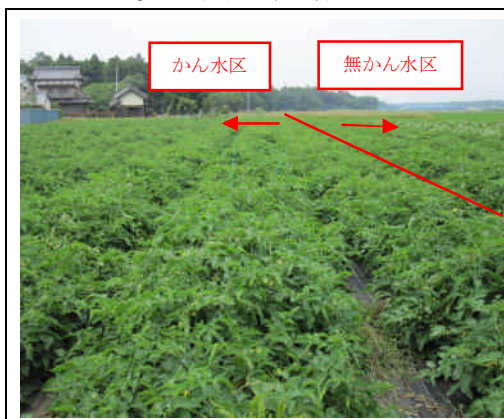
加工トマト	調査日	草丈	第一果房下 葉数	茎径 (果房の下)	側枝数	葉長	葉幅
		(c m)	(枚)	(c m)	(本)	(c m)	(c m)
かん水区	6月4日	80.0	5.8	1.8	4.8	47.4	50.0
無かん水区	6月4日	74.0	5.6	1.8	4.8	43.8	44.6



現地研修会の様子



加工用トマトについての説明



実証ほの様子（加工トマト）



実証ほの様子（サトイモ）